

いきいき茨城ゆめ国体 グラウンド・ゴルフ茨城県代表 長谷川 芳夫さん・池谷 裕美子さん

いきいき茨城ゆめ国体2019 第74回国民体育大会 翔べ 羽ばたけ そして未来へ



「ナイスショット！」さわやかな青空の下、広々とした芝生の上に作られたコースから、元気な声が響き渡ります。
グラウンド・ゴルフは、昭和57年に鳥取県東伯郡泊村（現在の湯梨浜町）で考案されたスポーツで、ゴルフのように高度な技術は必要なく、ルールも簡単で適度な運動もできることから、全国に360万人の愛好者がいるといわれているスポーツです。



グラウンド・ゴルフで国体出場が決まった長谷川芳夫さん（右）と池谷裕美子さん（左）

念願の国体出場、上位入賞を目指します！

「ホールインワンは、合計打数から3打スコアが差し引かれるというルールがあるので、プレー中は、常にホールインワンを狙っています。」という長谷川さん。

「いっぽう池谷さんは、「プレー中は、先を見ず1球1球大切に、ボールをしっかりと見て打つことを心掛けています。」と、プレーヤーそれぞれの性格で戦略も異なるようです。

お二人に、国体出場が決まった時の心境と意気込みを伺うと、長谷川さんは、「国体出場が決まってプレッシャーもありますが、茨城県代表として出場できることは、大変嬉しく名誉なことだと思っています。みつともない成績は残したくないので、しっかりと体調管理をしてホールインワンを目指して頑張るだけです。」と笑顔で答えてくれました。

また、池谷さんは、「実は、私は、国体選手に選ばれたのは今回で2回目なんです。前は、会場が福井県でちょっと遠かったので、辞退させていたいただきました。だから、地元茨城県で開催



される国体には絶対に出たいと思っていたので、代表を決める大会には奮起して臨みました。いきいき茨城ゆめ国体では、楽しくプレーし上位入賞を目指して頑張ります。」と気合い十分です。

このまま長く楽しくプレーを続けていきたい

当面の目標は、国体での上位入賞というお二人ですが、今後については、「このままグラウンド・ゴルフを仲間と楽しく長く続けていきたい。」とのこと。

「利根町グラウンド・ゴルフ協会やプラチナ会の仲間たちとプレーするのは、雰囲気良くて、とっても楽しい。」という池谷さん。

そして、現在「利根町グラウンド・ゴルフ協会」の会長を務める長谷川さんは、「グラウンド・ゴルフは、半日プレーすると5千歩以上歩くこともあるんです。ボールを打ったり拾ったりという動作が、体に負担をかけずに膝や腰の伸縮運動にもなるので、特に高齢者には最適なスポーツだと思います。利根町は高齢化が進んでいます



いきいき茨城ゆめ国体2019 第74回国民体育大会 翔べ 羽ばたけ そして未来へ

利根町から2選手が国体に出場

今年、(令和元年)は、茨城県で45年ぶりとなる国体「いきいき茨城ゆめ国体」(第74回国民体育大会)が開催されます。そして、この「いきいき茨城ゆめ国体」のグラウンド・ゴルフ競技に、利根町から2名の選手が、茨城県代表として出場することが決定しました。

代表選手を決める県主催の選考大会では、県内から勝ち上がってきた選手約400名の中から12名が代表に選ばれましたが、同じ町から2名の選手が選出されるのは極めてまれなことだそうです。強豪たちを抑えて、見事に国体出場を決めたのは、長谷川芳夫さん(71歳)と池谷裕美子さん(69歳)。

共に四季の丘の老人クラブ「プラチナ会」の活動がきっかけでグラウンド・ゴルフを始めたというお二人です。「プラチナ会で、草刈りをしていてキレイになった敷地を見て、何かできないかな」と考えていた時に思いついたのがグラウンド・ゴルフでした。」とい

もつとたくさんの方が気軽にグラウンド・ゴルフに参加できるよう普及活動にも取り組んでいきたいです。そして、町内に愛好者を増やして、いずれは、『町長杯』のような大きな大会ができれば嬉しいですね。」と話してくれました。

45年ぶりに開催される茨城国体

「いきいき茨城ゆめ国体」は、今年9月28日(土)から10月8日(火)までの11日間、茨城県内の各市町村で、さまざまな競技が開催されます。茨城県で国体が開催されるのは、昭和49年以来45年ぶりのこと。

長谷川さんと池谷さんが出場するグラウンド・ゴルフ競技は、9月14日(土)から9月15日(日)に、公開競技として神栖中央公園(神栖市)を会場に行われます。茨城県代表、そして利根町の代表として、お二人のご活躍を心から応援しています！

お二人が国体に出場することは、「利根町グラウンド・ゴルフ協会」と「利根町老人クラブ連合会」にとっても影響が大きく、老人クラブの発展にもつながります。代表として茨城を、そして利根町を全国にアピールしてきてほしい。好成績を残せるよう頑張ってください！



仲間からの応援コメント

国体「デモンストレーションスポーツ」をご存知ですか？

いきいき茨城ゆめ国体では、各都道府県から選出された選手が出場する正式競技や公開競技だけでなく、子供からお年寄りまで県内在住者を対象として幅広く参加できるスポーツ「デモンストレーションスポーツ」があります。利根町は、デモンストレーションスポーツ「ウォーキング」の会場となっています。あなたも「いきいき茨城ゆめ国体」に参加してみませんか？

申込期間：令和元年7月2日(火)～8月31日(土)
申込先・問い合わせ：〒300-1615 利根町中谷967(生涯学習センター内)
「いきいき茨城ゆめ国体 利根町実行委員」 ☎ 68-3263 FAX 68-2540

開催日：2019年10月5日(土)
会場：とねヘルスロードコース
参加費：1人500円 ※当日支払い

あなたも参加できる！



ルールも簡単で、気軽に始められることから、高齢者を中心に愛好者の多いグラウンド・ゴルフ。町内各所でも盛んに行われています。

う長谷川さん。道具を揃えてプラチナ会の仲間たちと一緒にグラウンド・ゴルフを始めたのが9年前のこと。
「グラウンド・ゴルフは、専用のクラブとボール、そしてホールポストがあれば誰でも気軽にできるという手軽さが魅力だったんです。」
また、もともと身体を動かすことが好きだったという池谷さんも、プラチナ会に入会したのをきっかけにグラウンド・ゴルフを始めた一人ですが、わずか8年で国体の代表選手に選ばれるほどの実力者となりました。
グラウンド・ゴルフのルールは、いたって簡単。スタートマットと呼ばれるマットの上に置いたボールを専用のクラブを使いホールポストを狙って打つだけ。ゴルフ同様、ホールポストに入るまでの打数でスコアが決まります。